



## 【速報】

# 毎週全米1500万人が視聴、世界145カ国で放送されているエンターテインメント「WWE」 2014年 WWE最大のイベント「レッスルマニア30」 2013年スーパーボウルと同会場で開催!!

スポーツの激しさとドラマのストーリー展開を兼ね備えた究極のエンターテインメントを世界規模でビジネス展開する「WWE」(会長兼CEO:ビンス・マクマホン、本社:アメリカ・コネチカット州スタンフォード)は、米国時間2月18日(日本時間19日)記者会見を行い、年間最大のイベント「レッスルマニア」の第30回記念となる2014年度開催地を米国ルイジアナ州ニューオーリンズ **メルセデス・ベンツ・スーパードーム**(収容人員72000人:アメリカンフットボール開催時)に決定したことを発表いたしました。

この発表は開催会場であるメルセデス・ベンツ・スーパードームで行われ、ニューオーリンズ市長ミッチ・ランドリュウ氏のほか、リタ・ベンソン・ルブラン(NFLニューオーリンズ・セインツオーナー兼副会長)、スティーブ・ペリー(ニューオーリンズ観光局局長)、ジェイ・セサロ(グレイター・ニューオーリンズスポーツ財団代表)、アラン・フリーマン(メルセデス・ベンツ・スーパードーム/ニューオーリンズ・アリーナ ジェネラルマネージャー)、ボブ・ジョンソン(ニューオーリンズ・モリアル・コンベンションセンター ジェネラルマネージャー)各氏も出席。WWEからは会長兼CEOビンス・マクマホン、クリエイティブ部門上級副社長ステファニー・マクマホン、スペシャルイベント部門上席副社長ジョンP.サブールに加え、ドウェイン“ザ・ロック”ジョンソン、ジョン・シナ、アルベルト・デル・リオ、ビッグショー、マーク・ヘンリーら多くのWWEスーパースターが参加し、WWE.comやYouTubeを通じて全世界にライブストリーム配信されました。

「2014年、WWE年間最大の祭典がニューオーリンズで開催されることに、市を代表して感謝の意を表します。」ニューオーリンズ市長ミッチ・ランドリュウ氏は会見でこう話しました。「私たちは世界で最も大きなスポーツエンターテインメントイベントのホスト役を務められることを誇りに思います。そしてこの歴史的な節目となるイベントに多くのWWEファンの皆さんが集まってくれることを期待しています。」

WWEのビンス・マクマホン会長兼CEOは「WWEは、ニューオーリンズで初めて開催する年間最大の祭典を歓迎していただき、ニューオーリンズ市とニューオーリンズ・セインツに感謝いたします。30回目となる記念すべき『レッスルマニア』を開催するのはニューオーリンズ、そして伝説的な会場であるメルセデス・ベンツ・スーパードームにおいて他には考えられませんでした。ぜひ楽しくやりましょう」と語りました

「レッスルマニア」は一日のイベントだけではなく、一週間に渡っての「祭典」です。「レッスルマニア」自体はもちろん、4日間開催されるファンフェスティバル「レッスルマニア・アクセス」やWWEの殿堂「ホール・オブ・フェーム」授賞式、子供たちに読書の楽しさを教える「レッスルマニア・リーディングチャレンジ」など関連イベントのほか地域社会への貢献活動なども行われます。また、この「レッスルマニア」はペイ・パー・ビュー方式により世界100カ国以上で視聴されています。昨年マイアミで行われた「レッスルマニア28」はマイアミ市とマイアミ・デイド郡に1億USD(約90億円)以上の経済効果をもたらし、これまでの記録を更新しました。今年(2013年)は4月7日メットライフ・スタジアムでの開催を予定しており、奇しくもこの会場は来年のスーパーボウルの開催地に決定しています。

## 【「レッスルマニア30」概要】

開催日：2014年 4月 6日(日) 6:30p.m.～(現地時間)

会場：メルセデス・ベンツ・スーパードーム(アメリカ合衆国ルイジアナ州ニューオーリンズ)

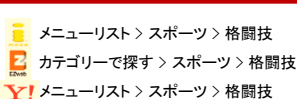
「WWE」の最新情報は、日本語公式WEBサイト/WWEモバイル/ツイッター/Facebookで!



<http://wwe.co.jp>



<http://m.wwe.co.jp>



@WWEJapan  
をフォロー



「WWE Japan」  
で検索

## WWE とは？

「WWE」は、日本をはじめ地球上の何千万人もファンを熱狂させる、ハリウッド顔負けの究極のエンターテインメント！  
WWEの魅力は海外ドラマさながらの**劇的なストーリー展開**。様々なキャラクターの**スーパースター**や**ディーバ**たちが登場、抗争・対立を繰り広げる。これらの抗争は**迫力のアクション**と**奇想天外な演出**で行われる試合を通して、さらに発展していく。

『**ロウ**』『**スマックダウン**』などレギュラー番組で勃発するこれらのストーリーは、年12回のPPV大会で決着すると同時にそこから新たなストーリーが始まる。つまり**年間を通して目を離せない、ノンストップのエンターテインメント**！

- 1999年 NY証券市場上場(証券コード: WWE)  
時価総額: 5億USD(約450億円)以上 (2012年7月現在)
- 映画制作部門「WWEスタジオ」を有し2010年から2012年までに9タイトルをリリース予定
- 全世界で年間320回以上のライブイベントを開催
- WWEのTV番組を全米毎週1150万人(うち400万人が女性)が視聴
- 世界145カ国以上の国々で30以上の言語で放送中
- PPVの収入が2000年より総額9500万USD(約85.5億円)を超える
- 公式ホームページ(WWE.com)へ毎月1220万のユニークビジター
- 世界200社以上とライセンス商品契約、  
売上は2010年に年間10億USD(約900億円)を記録



2010年の日本公演(両国国技館)の様様

## 「レスルマニア」とは？

WWEが開催するペイ・パー・ビュー(PPV)イベントの中でも年間最大となる**メガイベント**。

その規模やスケールの大きさからスーパーボウル、ワールドシリーズと並び賞されるこのイベントは、1985年の第1回大会から数え、2014年で30回目を迎えるWWEで最も伝統あるイベント。WWE所属のスーパースターやディーバの熱い試合は勿論、ミニライブを行うアーティストやイベントを彩る「セレブ」の登場が、華やかな雰囲気さをさらに盛り上げている。

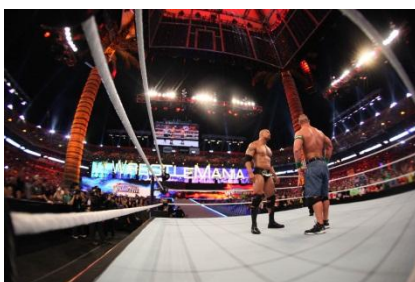
またレスルマニアが開催される都市では、開催までに「レスルマニアウィーク」として、様々な関連イベント(チャリティゴルフコンペや子供たちに読書の習慣を提供する「リーディングチャレンジ」、過去の功労者たちを表彰する「ホール・オブ・フェーム」授賞式、その規模・内容からWWEのテーマパークとも言えるファン感謝イベント「レスルマニア・アクセス」など)が催される。

これらのWWEスーパースターやディーバが参加するイベントを目当てに全米だけでなく世界中から多くのWWEファン、スポーツファンが訪れるため、開催地には大きな利益をもたらしている。これによりレスルマニアを誘致する都市市長、州知事は引きも切らない。

2013年「レスルマニア29」は米国時間4月7日、NFLニューヨーク・ジャイアンツとニューヨーク・ジェッツの本拠地**メットライフ・スタジアム**で開催。



①



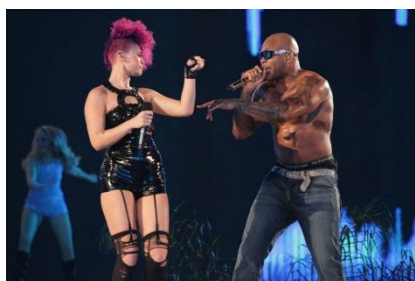
②



③



④



⑤

【2012年「レスルマニア28」から】

- ① 78,363名の観衆を集めた会場の動員記録を塗り替えた
- ② メインイベントはザ・ロック(左)vs.ジョン・シナ。新旧スーパースターの対決に観客は熱狂！
- ③ アンダーテイカー(上)、トリプルHの一年ぶりとなる再戦は「ヘル・イン・ア・セル」戦に
- ④ ハリウッドスター アンディ・ガルシアも客席で観戦
- ⑤ 地元フロリダのWWEファンを前に気合の入ったパフォーマンスをみせたフロー・ライダー(右)

## ビジネスとしての「レッスルマニア」

### ■ 25カ国以上70,000人超 :

「レッスルマニア」ライブ観戦に全世界から会場を訪れるファンの数

### ■ 100カ国20言語以上 100万世帯以上 :

全世界で「レッスルマニア」をPPVで視聴している世帯数  
その売上の合計は**4000万USD(約36億円)**を超える

### ■ 93,173人 :

レッスルマニア3 ('87 3/29 @ ミシガン州ポンティアックのポンティアック・シルバードーム)での観客動員数  
この記録は**屋内で行われたイベントでの世界最高動員記録**であり、未だその記録は破られていない。

### ■ 890万USD以上(約8億100万円) :

2012年の「レッスルマニア28」での興行収益  
会場であるマイアミ サンライフ・スタジアムに**78,363人**を集め、同会場の観客動員記録(77,912名 : 2005年開催のBCS 全米王座決定戦[カレッジ・フットボール])を更新し、2011年にU2が記録した同会場の興行収益記録(750万USD[約6億7500万円])も大幅に更新。WWEライブイベントとしての興行収入記録も史上最高額に。

### ■ 1億USD(約90億円)以上 :

2012年開催の「レッスルマニア28」が、**開催地マイアミにもたらした経済効果**(the Enigma Research Corporationの調査)

### ■ 630万USD(約5億6700万円) 以上 :

「レッスルマニア28」**発売初日(2011年11月7日)一日のみの売上**。発売初日の販売記録を更新した。  
※ <http://corporate.wwe.com/>より



レッスルマニア27(2011)の巨大セット

## エンターテインメント × 「レッスルマニア」

「レッスルマニア」は1985年の第一回から、音楽や他のエンターテインメントとのコラボレーションを積極的に図り、数多くのアーティストやセレブリティが登場している。時にはパフォーマンスを行い、時にはスーパースターのセコンドとして試合に介入し、時には出演者として重要な役を担うことで、世界最大級のイベントに花を添えている。また、毎年テーマソングやイメージソングが決められ、その曲がヒットチャートを賑わすことも。

- 2012「レッスルマニア28」テーマソング : フロー・ライダー "Wild Ones", "Good Feeling" / マシン・ガン・ケリー "Invincible" / メタリカ "The Memory Remains" / マドンナ "Girls Gone Wild"
- 2011「レッスルマニア27」テーマソング : タイニー・テンパー "Written in the Stars" / シャインダウン "Diamond Eyes (Boom-Lay Boom-Lay Boom)"
- 2010「レッスルマニア26」テーマソング : ケヴィン・ルドルフ "I Made It (Cash Money Heroes)" / オーディオスレイヴ "Be Yourself" / AC/DC "Thunderstruck" / シンス・オクトーバー "The Show"



レイ・チャールズ  
@WM2(1986)



アレサ・フランクリン  
@WM3(1987)



アシャンティ  
@WM19(2003)



モーターヘッド  
@WM21(2005)



ジョン・レジェンド  
@WM24(2008)



キッドロック  
@WM25(2009)



フロイド・メイウエザー vs. ビッグショー  
@WM24(2008)



マイク・タイソン(右)  
@WM14(1998)



ピート・ローズ(左)  
@WM16(2000)



ドナルド・トランプ(左)  
@WM23(2007)



スヌープ・ドッグ  
@WM24(2008)



ミッキー・ローク(左)のフッカー閃  
@WM25(2009)



リアリティショー出身のスヌーキーは  
試合出場を果たす @WM27(2011)